

2019.1.10

愛情と注ぐ

新しい年を迎えた。

皆さんは今年、理想の店に近づくためにどんな目標を掲げ、成し遂げる予定でしょうか？

昨年私たちは愛の店宣言をしました。働く人達皆が、働きやすい環境で、喜んで楽しく仕事ができる。隣の人も困っていたら誰からともなく手を貸してくれる。

そんな愛に溢れる魅力のある職場を創りたいという想いがありました。

しかし理想と現実はかけ離れています。一年経ちましたが、少しでも理想に近づけたのか、全く実感がありません。それでも愛の店づくりはダスキンほうみの経営理念の柱・源・根となります。

長い道のりですが、あきらめる訳にはいきません。

残念な事に、杉並店の店長と交代する事となりました。原因は様々ありますが一番は愛情不足でしょう。

皮肉な事に、愛の店宣言をして年には、愛情不足が原因で店が崩壊寸前の状況となりました。

これまで以上は放っておく事は出来ないと決断し、混乱を生むことも覚悟して交代を進める事になりました。

昨年、いろんな店で「うちの会社で働いている人に大切にしよう」と言っていました。

自分が大切にされて、はじめてお客様に良いサービスを届ける土台ができるからです。

店長が、自分に興味無い。気にもしてくれない。そんな環境で働くとしたら、誰を頼ったら良いのでしょうか？ 店長はら店の父さんです。

しっかりと愛情を注ぎ、問題が起きた時には、真直ぐに向きあってくれるならば、多少の不平不満があるても、大きな問題には発展し難いのではないかでしょうか？

さて、ありがたい事にうちの会社では、フルコミレントとしてくれている働き手が多く居ます。

今、このような働き方をしてくれる人とまとめて求人募集したら、まず応募が来ないでしょう。

長年、そのように働いてくださっている方々には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

しかもフルコミ故に有休休暇は無く、インフルエンザや怪我、親が倒れたなど様々な理由で一週間以上休まなくてはならない時には、レンタルをすらすだけではなく間に合わず誰かに代行してもらう事になり、生活を窓から出入りになってしまふ状況です。しかし今は「自己責任」として手を差し述べて来ませんでした。

これが愛の店と言えるのだろうか？と感じ、矛盾してしまうが、なんとか救済措置を考えたいと思ました。

先日桑名部長にその話をして、まず大筋の案を作成に欲しいと依頼しました。

有休や保証といった言葉は使えないかも知れませんが、とにかくレンタルを出来なかつての収入を補填してあげる案です。安心して働けるようにしたいのです。

悪用されたらどうするのか？と心配になるかもしれません。

しかし、相手に愛情を感じてもらわなければ、悪用しようとすれば出来る状況でも信じてあげるのが。

こちらからのメッセージがしっかりと伝わる近道ではないでしょうか？

2019.1.10

「角約が多く、結局利用できない制度だよね」「あまり救済にはならないよね」と感じられるならば見せかけの愛情であり、むしろ信用を失う事にもなりかねません。是非、皆が心の底から喜べる制度、お店と働き手で信用で成り立つ良いものを作り上げて行きたいと思います。

同時に、有休休暇がある人には消化できるように計画的に考えたいと思います。会社はどうしても困る時には出勤にもらわなくてはなりません。そのため消化やすい時に取れるよう、年間でアシメルを組めばお互い気持ちが良いのではないかというか? これも良い話合いと信用で解決したいものです。

さて、冒頭でも書きましたが

皆さんは今年、理想の店に近づくためにどんな目標を掲げ、成し遂げる予定でしょうか? 目標には2月に新しくヘルスレントの店がオープンします。

運営に名乗りを挙げた若・働き手達が、悩み 苦労しながら忙しく準備しています。とても大変な苦労ですが、本人達は新しい領域の仕事にチャレンジする事に嬉しく楽しく働いています。メキメキと日々進歩する様子も伺え、大変頼もしく感じ、こちらも嬉しいります。

春からは新卒採用の若者が入社する予定です。

皆さんは私たちの会社がどんな会社だと思われているでしょうか?

皆さんの店は「この店でずっと働きたい!!」「良い会社に入れて良かった!!」と思われるでしょうか? また、その前に、「店長がまず自分自身どう思っているでしょうか?...?

来年の同じ時期に良い答えが出せるかどうかは、自分次第です!

行動を起こさなければ、何も変わりません。